

第九条の会ヒロシマ 設立20周年記念



上條恒彦

ミニコンサート

1940年 長野県生まれ、ハヶ岳山麗在住。
現在、舞台で「ラ・マンチャの男」「屋根の上のヴァイオリン弾き」「マイ・フェア・レディ」「嵐が丘」など活躍中。歌手として「出発の歌」「だれかが風の中で」などを歌い続け、映画テレビなどの出演も多い。

第九条の会ヒロシマは20歳を迎えます。

20年前、湾岸戦争、呉海上自衛隊からの掃海部隊戦後初出動、国際貢献、憲法改定の動き…。九条を生かしたい人々が集まり、第九条の会ヒロシマが生まれました。私たちは多くの人々と平和憲法の意義を共有するために、8月6日ヒロシマデーに新聞意見広告の掲載を続けてきました。

上條恒彦さんは、「第九条の会ヒロシマ」の会員さんであり、毎年8・6新聞意見広告の呼びかけ人になり、いつも応援をしてくださっています。

力強く、優しく、スケールの大きな上條さんの歌は、これから私たちが改憲に立ち向かうための勇気と元気を頂けそうです。

お誘いあわせの上、どうぞご参加ください。

2012年2月18日(土)

13:30～14:00

広島平和記念（原爆）資料館
メモリアルホール

14:00～「いのちが大事 いらない！
原爆と基地 in ヒロシマ」集会

参加費 999円

（「いのちが大事」集会に参加される方は
その参加費に含まれます）

主催：第九条の会ヒロシマ 世話人代表：岡本三夫（広島修道大学名誉教授）

連絡先：広島市南区宇品御幸1-9-26-413 Tel:PHS 070-5052-6580（藤井）FAX:082-283-7789（佐々木）

E-mail:fujii@jca.apc.org URL:http://9-hiroshima.org/